子どもNPOセンター Information Clip

インフォーメーション・クリップ

子ども会のイベントやお祭りなどで
子どもNPOセンターの
楽しい「手作り遊び」を使ってみませんか?



◎スマートボール
◎巨大ジェンガ
◎空き缶つりぼり
◎カウボーイ輪投げ
◎射的
◎ストラックアウト
◎千本引き
◎人間もぐらたたき
◎皿まわし など

お気軽にお問合せください。

グリーンボランティア助成事業

ぐりとぐらの森あそび

秋の森をさんぽしたら、
ふんわり甘い
カステラを作りましょう。

参加者募集中!



■とき:10月21日(日)
集合9時50分　活動10時〜15時
■場所:ハックルベリーの森(大野市六呂師高原)
■参加費:大人2,000円、子ども(3歳以上)1,000円
■講師:ノーム自然環境教育研究所　坂本均氏
■定員:15組　先着順で定員になり次第締め切ります。持ち物、集合場所については申し込み後にお知らせします。
■申込先:福井県子どもNPOセンター
参加者全員の氏名、年齢、郵便番号住所、携帯番号をお知らせください。

親子で体験!

トレイ作りと越前和紙すき

福井の3つの県産材"杉""和紙""瓦"を使ってみよう





職人さんの道具を使います!

■とき:①10月28日(日)10時〜12時半
②11月25日(日)10時〜12時半
※両日ともおにぎりと豚汁あり
(福井米、福井梅干し、自家製味噌)
■場所:株式会社ハウジングサービス
福井市若杉2丁目208(TEL.0776-33-0011)
■参加費:各2,000円
■定員:各10名　5日前までに要申込み
■問合わせ・申込:森のアトリエ TEL.090-2092-4233(山)

認定NPO法人 福井県子どもNPOセンターにご支援ください。

子どもNPOセンターは、国際条約でもある「子どもの権利条約」に沿って子どもの最善の利益を考えて日々の活動をつないでいます。

A. 賛助会員
子どもNPOセンターの目的に賛同し、活動を支援する会員。
●個人　一口年額／ 5,000円
●団体(法人)　一口年額／10,000円

B. ボランタリー会員
子どもNPOセンターの目的に賛同し、活動にボランティアとして協力・参加する個人。
●個人　一口年額／ 1,000円

C.一般寄付も受け付けています。

入会方法

郵便振替の通信欄に、
❶住所 ❷氏名 ❸電話番号
❹会員の種類(左記ABCいづれか)
❺口数 を記入してお振込みください。

郵便振替
00770-1-45546
福井県子どもNPOセンター

◎税制上の優遇措置について

「認定特定非営利活動法人」へのご寄附や、正会員以外の年会費等は、下記のような税制上の優遇措置(寄附金控除)が受けられます。ぜひご利用ください。

❶個人のご寄附
【所得税】(寄附金の合計額ー2,000円)×40%が税額控除されます。[上限:所得税額の25%]
【住民税】自治体によって異なります。お住まいの自治体にお問い合わせください。
【相続税】相続または遺贈により財産を取得した方が、取得した財産を相続税の申告期限内に寄附した場合、寄附をした財産には相続税が課税されません。

❷法人のご寄附(法人税)
認定特定非営利活動法人への寄附金の特別損金算入限度額が改正されました。(2012/4/1)
{(資本金×(当期の月数÷12)×0.375%)+(所得の金額×6.25%)}

※詳細については、最寄りの税務署にお問い合わせ下さい。また、国税庁のウェブサイト(国税庁>申告・納税手続>認定NPO法人制度)でも手続きの詳細が掲載されています。

団体正会員

鯖江子ども劇場	〒916-0024 鯖江市長泉寺町1-9-20 鯖江市民活動交流センター内
小浜子ども劇場	〒917-0231 小浜市国分50-9 TEL.0770-56-2867
勝山子ども劇場	〒911-0811 勝山市片瀬町1-402 勝山市民活動センター内 TEL.0779-87-1011　FAX.0779-87-1022
NPO法人 福井芸術・文化フォーラム	〒910-0019 福井市春山2-7-1(福井市文化会館内) TEL.0776-23-6905　FAX.0776-23-7905

福井県子どもNPOセンターを支援しています。

●有限会社アドヴァンス近信
●池田歯科医院
●大月産婦人科クリニック
●春日装備株式会社
●上屋敷工業株式会社
●学校法人 福井仁愛学園
●カフェリビングsu_mu
●造家屋
●千歳工業株式会社
●つちだ小児科
●ネッツトヨタ福井株式会社
●光タクシー有限会社
●福井県映画センター
●まきレディースクリニック
●三井皮膚科医院
●やしろ歯科クリニック
●山内整形外科
●六感デザイン

Salt & Pepper
ソルト&ペッパー

先日、娘と行った○○ショップのレジに並んでいた時「レジ応援お願いします。」とアナウンスがあった。すると娘は「がんばれー!!」‥‥?あ‥なるほど。今日もまたひとつ新しい言葉の意味を知る事になった娘でした。(sea)

Fukui KODOMO NPO Center

HPをリニューアルしました。かわいいから見てね。

記事、情報に関するお問い合わせは福井県子どもNPOセンターまで

認定NPO法人
福井県子どもNPOセンター

〒918-8106 福井市木田町36-1 コーポ木田201号
TEL.0776-97-8460　FAX.0776-97-8461
E-mail childnpo@muse.ocn.ne.jp
URL http://childnpo.com　始めました



企画・編集／福井県子どもNPOセンター　デザイン／六感デザイン

Take Free【無料】

2018年8月31日発行(年3回発行)　通巻第62号

こども Channel チャンネル

みる　きく　あそぶ　かんがえる

「今」を生きる子どもたちと、
かつて子どもだった
大人たちを
つなぐ情報誌。

2018 62号

発行:認定NPO法人 福井県子どもNPOセンター　URL:http://childnpo.com

特集
子どものチ・カ・ラ14

子どもたちの小さな宇宙

「子どもたちの小さな宇宙」
―この素敵なタイトルを皆さんご存知ですか?これは2015年にNHKの「ドキュメント72時間」という番組で放送された小さな駄菓子屋さんのお話です。その店は神戸の下町にあり、毎日学校から帰った子どもたちが三々五々やってきます。早い時間は低学年の子たち、時間の経過とともに上の学年が加わり、夕方には中学生、夜になると社会人になった元少年元少女も集います。

駄菓子屋には"ねえちゃん"と呼ばれる3代目店主のおばちゃんがいて、子どもたちはそこで遊んだり近所の空き地に行ったり自由に出入りしてる、そんな世界です。ねえちゃんは駄菓子屋をやってるだけで勉強を教えたり遊んでくれたりはしません。言うことをきかない子は叱るし、子どもたちがケンカしてても知らん顔です。そんな店で子どもたちは毎日のように駄菓子を買ったりクレープの焼き方に文句を言ったり、ときには自分の苦しい気持ちを打ち明けたりします。ねえちゃんに話しても現実に何かが変わるわけではないのに…。そして話した後はケロッとして「明日も来るわ」といって帰ります。ねえちゃんの存在って何だろう?ねえちゃんはもしかすると魔法使い?

子どもたちが勝手に集まって来るだけで、ねえちゃんは何の責任も負いません。ただいつもそこにいるから話したいときに話ができる。ねえちゃんに話しても解決するわけじゃないけど、何となくちょっと気持ちが落ち着く。子どもたちにとってねえちゃんはいつも近くにいてくれることが大事なのです。

この番組を見て懐かしい気持ちになったのは、自分の子ども時代を彷彿させるからでしょうか。私は学校から帰ると遊び相手を求めて外へ行き、あいにく誰も居ないときは近所の子どもの居ない家に遊びに行ったものです。大人と何をして過ごしていたのか今思うと不思議ですが、おそらく家族や友達とはまた違う話をしていたのでしょう。1人の子どもの周りに少しずつ距離の違う大人が何人も存在していて、子どもたちはそのときどきに自分の居場所を自分で見つけていた、そんな時代だったのだと思います。

今の子どもたちは家庭と学校と学童保育・習い事など必ず明確な責任者がいる所で見守られています。下校中にも連れ去り事件が起きるなど安全が最優先になるのは当然ですが、一方で責任の所在が曖昧なものは排除される傾向にあります。「子どもたちの小さな宇宙」それを近過ぎない距離にいてゆるく関わる大人がそこにもここにもいる社会。その大人は他の誰でもない私自身であり、皆さんでもあるのです。

(齋藤万世)



福井県まごころ基金助成事業

大人が学びあう講座 2018



困難を抱えた子どもへの理解と支援

家族が多様化し、学校や家庭だけではなく社会全体で子どもを見守り育てていかなければならない時代になりました。今年度は価値観の違いを認め、誰もが生きやすい社会を目指して3回の講座を企画しました。子どものことを考え社会に一歩踏み出す大人を増やしたい…多くの方の参加をお待ちしています。

これからの予定

資料代／各1,000円

予告

第1回

自らの発達障害をテーマに共生社会を目指す笹森氏の講演会です。笹森氏の3人のお子さんも発達障害で個性豊かな子育てをしています。

■講師：笹森 理絵氏（社会福祉士、精神保健福祉士）
■とき：9月9日（日）14：00～16：00
■会場：福井県社会福祉センター2階
身障第2研修室

第2回

■講師：安岡 恵子氏
（福井大学：文京キャンパス学生総合相談室専任コーディネーター）
■とき：10月13日（土）14：00～16：00
■会場：アオッサ6階　研修室603

第3回

■講師：小坂 浩隆氏（福井大学医学部精神医学教授）
■とき：11月11日（日）16：00～18：00
■会場：福井県社会福祉センター4階　研修室1・2



子どもが先生?! 大人が生徒?!

先生になってみたい子どもたち大募集!

「伝える技術」を身につけるには、たった一度の経験・体験では完成しません。同じ場面は存在しませんし、何より相手の数だけ伝え方があるからです。確実に伝えるにはどうしたら良いのか。まずは自分自身が内容を理解していないといけませんし、それよりも先に相手のことを理解しておく必要があります。さぁ、あなたは今までに本気で何かを伝えようと頑張ったことはあるでしょうか。どんな工夫をしましたか。伝える力は一生涯役に立つ力です。教科書にはない「授業づくり」を通して、新しい発見をしてみませんか。分かってもらう喜びを味わってみませんか。君たちのキラリと光るすごい能力を発掘するために第3回のあべこべ学校を開校します。（メインファシリテーター　島田妙子）

子ども先生

■対象／小学生20人（定員を超えた場合は抽選になります）　■参加費／無料
※すべての日程に参加してください。　※グループで授業をします。
■申込締め切り／10月8日（月・祝）必着

とき	時間	プログラム	会場
10/20（土）	9:30～15:30	第1回ワークショップ「先生ってなんだ？」	福井市社会福祉協議会 ボランティアルーム フェニックスプラザ4階
10/21（日）	9:30～15:30	第2回ワークショップ「生徒に何を教える？」	
11/17（土）	9:30～15:30	第3回ワークショップ「生徒にどう教える？」	福井県社会福祉センター4階
11/18（日）	9:30～15:30	大人にむけて授業をするよ	

大人生徒、大募集中!!
子どもの頃の気持ちに戻って1日授業を受けてみませんか？

■とき／11月18日（日）9:30～15:30　■授業料／1,500円（給食費込）
■対象／子どもと一緒に笑える大人　■定員／30人

ふくいチャイルドライン

FUKUI CHILD LINE



18才までの子ども専用電話
毎日 午後4時～9時
☎0120-99-7777

報告



2018年度ふくいチャイルドラインのカードが新しいデザインになりました。

アイシン・エイ・ダブリュ工業株式会社「オールアイシンNPO活動基金」の助成を受けて57,000枚のカードを作成し県内の小、中学生に配布しました。ピンクのかわいいカードはいつも子どもたちを応援しています。

「はい、チャイルドラインです。」

ふくいチャイルドラインでは現在、福井と奥越2か所で18才までの子どもたちの声をボランティアが聴いています。研修を経て活動を始めても、電話の現場ではありのままの子どもを受けとめることや、自分の価値観に気づかされることが多いです。そんな受け手のために、講師やスタッフがアドバイザーになって毎月継続研修を行っています。今年度もボランティアみんなで子どもたちの声を待っていますよ。



平成29年度の報告書ができました。ご希望の方は子どもNPOセンターまで。

県立大学ボランティア論

ボランティアが社会を変える
～NPO法人の活動の実際～

■講師：チャイルドライン室長　谷内由美子
■とき：7月13日（金）17時45分～19時15分　■会場：アオッサ601

室長が県内の各大学生48名にむけて講演をしました。学生たちは子どもNPOセンターの活動目的やチャイルドラインなどの事業説明、子どもの権利条約のWSなどを通して、NPOが社会に果たす役割等を学びました。



表現ひろば 演劇キッズ 2018



ゼロからつくるおしばい

■参加者：小学3年生～中学2年生　16名

2015年から始まった演劇キッズは今年で4回目となります。7月7日、開講式で初めての顔合わせ、ちょっと緊張しながら練習がスタートしました。お芝居が好きだから、声優になりたいから、お母さんに勧められたので・・・など参加した動機は様々ですが、みんなで3月16日の発表に向け練習を重ねます。乞うご期待！

心の成長　演劇キッズ

講師　梅田美千代

「演劇作りは子どもの心の成長に大きな力を持つ」と言われていますが、私自身のこれまでの子どもたちとの演劇活動を通しても同じような事を思います。「演じる事」は子どもの心の成長に役立ついくつもの力が有ると思います。「役」を通して子どもたちが潜在的に持っている個性や多くの可能性を引き出し、その子の良さを伸ばしたり苦手を克服したりできます。他の人の「立場」や「気持ち」を想像する力、自分の「役」への「責任感」と皆で作り上げる「協調性」を育みます。そして仲間と一緒に発表を迎える事で大きな達成感を共有できます。ゼロからつくるおしばい！キミの可能性をみつけましょう。

発表
■とき／3月16日（土）　開演14時
■会場／響のホール　■応援チケット／1人500円







子どもフェスティバル

ボクたちのお店

まちなか活性化交流イベント事業



今回で5回目となる、子どもによる子どものためのフリーマーケット！どんなお店がならぶかな？みんなで買い物に来てね！

■とき：10月28日（日）11：00～15：00　■会場：ハピリン ハピテラス

木田児童クラブサポート事業

福井市木田児童クラブ運営委員会委託事業



救急法講習

■とき：7月13日（金）10時～12時

木田児童クラブ・第2木田児童クラブの支援員を対象に救急法の講習がありました。怪我などの処置の他、心肺蘇生とAEDの手順を実習しました。子どもたちを毎日安全に預かるために支援員が救急法を学ぶことは大切であるとあらためて思いました。

子どもと文化企画事業



人形劇「アラビアンナイト」

■と　き：7月25日（水）7月26日（木）
■ところ：福井市文化会館
■主　催：福井市児童クラブ連絡協議会

福井市児童クラブふれあい事業で人形劇「アラビアンナイト」公演を行いました。はらはらドキドキ、会場の子どもたちはステージで繰り広げられるお話の世界に夢中になりました。これからも子どもNPOセンターでは子どもの心を育てる上質な作品を紹介していきます。

問い合わせ・申込は福井県子どもNPOセンターまで